

《開催予告案内》

国際シンポジウム(参加費無料)

テーマ

# 戦争と医の倫理

—ドイツと日本の検証史の比較—

International symposium "War and Medical Ethics"  
— comparison of German and Japanese historical investigations of Medical war-crimes in the post-war era

かつての悲惨な戦争を象徴する日本の「731部隊」、ドイツの「アウシュビッツ強制収容所」等。戦後、日本とドイツは、人命を守るべき医師・医学者の「戦争医学犯罪」などの実態をどのように検証し、その後の医学教育や医の倫理に活かしてきたのか、その教訓と課題を明らかにします。それは、現代の先端医学が人間の尊厳に抵触する危険性も含むだけに、今日的な問題であり国民一人ひとりに関わる課題となっているからです。

日時 **2012年11月17日(土)午後3時～6時**

会場 **京都大学 百周年時計台記念館 百周年記念ホール**  
京都市左京区吉田本町 電話075-753-2285

パネリスト **Till Bastian** 氏 医師、作家、平和活動家、郡会議員。  
著書「恐ろしい医師たち—ナチ時代の医師の犯罪」など



**刈田 啓史郎** 氏 医学者、15年戦争と日本の医学医療  
研究会幹事長、元東北大学教授



## パネル展示「戦争と医の倫理」

〈展示期間(開催期日順)〉

- ◆ 9月12日(水)～10月27日(土)(日程調整中)  
明治大学平和教育登戸研究所資料館(無料)
- ◆ 9月14日(金)～10月8日(月)  
立命館大学国際平和ミュージアム(有料)
- ◆ 10月13日(土)～10月14日(日)  
東京・都市センターホテル(保団連医療研究集会・無料)
- ◆ 11月16日(金)～11月21日(水)  
京都大学国際交流ホール(無料)

主催・連絡先

### 「戦争と医の倫理」の検証を進める会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5  
(新宿農協会館6階)  
全国保険医団体連合会 内

TEL 03-3375-5121

FAX 03-3375-1862

URL <http://AVIC.doc-net.or.jp>



(展示 共催) 明治大学平和教育登戸研究所資料館